

報道各位

**ラジオを聴いて“涼”を感じよう!! 音楽で新たな省エネライフを提案!!**  
**TOKYO FM 夏の音楽キャンペーン『Cooool MUSIC』開催!**  
**2009年8月3日(月)～1ヶ月間、“涼しく感じる音楽”を放送**

TOKYO FMは、8月3日(月)からの1ヶ月間、“涼しく感じる音楽”を各番組で定期的に変曲することにより、聴覚でリスナーにイメージティブな“涼”空間を提供するための夏の音楽キャンペーン「Cooool Music」(=クール・ミュージック)を展開いたします。同キャンペーンには京都府立大学の松原齋樹教授(環境心理行動学)の賛同を得て、心地よい音楽を聴くことで快適さの向上と、新たな“アースコンシャス”ライフの提案をしていきます。

地球温暖化や都市のヒートアイランド現象など、夏の都市は年々高温になりつつある背景を受け、TOKYO FMでは、ラジオを聴いてリスナーに“涼しさ”を感じてもらう音楽の効果で涼空間の提供を狙いとした、「Cooool MUSIC」キャンペーンを実施します。さらに同キャンペーンには、暖色・寒色や環境音と温熱環境の複合的な影響の研究を行っている京都府立大学 松原齋樹教授(環境心理行動学)の協力を得て、「暑くて不快な時に、その不快さを和らげてくれる心地よい音楽」を取り入れることで、冷房の温度を下げるなど、TOKYO FMのステーションメッセージ『アースコンシャス～地球を愛し、感じるこころ』のライフスタイルを提唱していきます。



～『Cooool MUSIC』キャンペーン実施概要～

- ◇名称: TOKYO FM 夏の音楽キャンペーン「Cooool MUSIC」
- ◇期間: 2009年8月3日(月)～8月28日(金) 平日デイトタイム帯で約1時間に1回オンエア
- ◇選考方法: TOKYO FM制作プロデューサー、ディレクターを中心とする選考委員が「クールさを感じる」という洋楽邦楽を取り混ぜた候補楽曲を選び、社内で試聴アンケートを実施。また、京都府立大学松原教授の研究室でも同様の方法で試聴実験を実施した楽曲を中心に選曲。

◇Cooool Music選曲例:

RIP SLYME 「楽園ベイバー」      ビーゼズ 「How Deep Is Your Love」  
スピッツ 「ロビンソン」      ミニー・リパートン 「Lovin' You」  
井上陽水 「少年時代」      ノラ・ジョーンズ 「Don't Know Why」

(※上記曲は、試聴アンケートでの涼しさを感じる評価の高かった楽曲の一例です。)

(※また、Cooool Musicと称する楽曲には体感温度を下げるといった科学的根拠は証明されておらず、アンケートを基に涼しさを感じることができる楽曲の選曲提案です。)

京都府立大学 生命環境科学研究科・松原齋樹(まつばら・なおき)教授のコメント

「人間は温熱環境・視覚環境・聴覚環境などを総合的に評価しているので、暑い(寒い)時にでも心地よい音楽を聴いたり、美しいものを見ることで、総合的な快適さを向上させることができると言われています。少なくとも、その人が心地よいと感じる曲を聴くことによって、聴覚への注意配分が増大して、多少の暑さによる不快さが気にならなくなることは十分にありえます。この企画をきっかけとして『暑さをしのぐために音楽を聴く』という意識が芽生えることで、リスナーの環境配慮行動を促進させるきっかけになることが期待されます。」

<※TOKYO FMホームページ→[www.tfm.co.jp/](http://www.tfm.co.jp/)に掲載のオフィシャルコメントより一部抜粋>

●お問い合わせ TOKYO FM 編成制作局編成部(担当:東海林、古賀) TEL:03-3221-0080